- 【**問 18**】 次のうち、用途地域とその地域内において特定行政庁の許可を受けずに建築することができる建築物との組合せとして、建築基準法上正しいものはどれか。
- 1 第一種低層住居専用地域・・・図書館、幼稚園、老人ホーム
- 2 第二種住居地域・・・店舗付き住宅(店舗部分が50 m<sup>2</sup>以下かつ建築物の延べ面積の2分の1未満の もの)、大学、倉庫業倉庫
- 3 近隣商業地域・・ホテル、キャバレー、客席 200 m²未満の映画館
- 4 工業地域・・・住宅、旅館、巡査派出所
- 【間 19】 建築基準法に関する次の記述のうち、建築確認を必要とするものはいくつあるか。
- ア 木造 2 階建て、延べ面積 600 m<sup>2</sup>、高さ 8 メートルの一戸建て住宅について大規模の修繕をする場合
- イ 延べ面積が 250 m<sup>2</sup>の下宿について、大規模の修繕を行う場合
- ウ 都市計画区域内において、高さ4mで延面積70m2の木造の平屋住宅を新築する場合
- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 なし